年間授業計画

墨田工科高等学校 令和7年度

教科 公民 科目 公共

 教 科: 公民
 科 目: 公共
 単位数: 2 単位

対象学年組:第 1 学年 1 組~ 5 組

教科担当者:

教科 公民

使用教科書: (なし

の目標:

【知 識 及 び 技 能】

【学びに向かう力、人間性等】

選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公共

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手 掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、 諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必 要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を 身に付けるようにする。	掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養されついての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
【知識・技能】 自らを成長させ理理なら、また、人と、 をき方について理解する。また、人と、 が相互に尊重されいに、との等に、 が相互に尊重されいに、との等に が相互に尊してある。とをといて を触れてある。伝尊重いてと観えている。 を関する方にないなとは、孤立のして をしてといる。 といるとにでいる。 は、孤立のはないできる。 は、なりなどにないないではないではなくない。 をはないでは、なりなどのいても として生き国ではなくなどに、表現とはでは、他者とまでは他者となど、表現としてものよりに、本のにとなる。 とないまでは、なりなどのいてものではないないでも、まれば、といるのは、と、表現として名存的に学習に見形成の二のに、 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	公共的な空間を作る私たち (1)現代社会に生きる青年 (2)社会的な関係のなかで生きる人間	【知識・技能】 自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。また、人間が相互に尊重される存在であること、対話を通じて互いな化等に触れて自他の価値観を尊重している。 【思考・判断・表現】 社会に参画する人間とは、孤立して生きるのではなく、様々な集団の一員として生き、他のの協な空間をがままして、まり当事者として国家・社会などののいた。 「本々な集団の一員として生き、ののいか、多角的に考察し、、り当年在であることについて国家・社会など面的・多角的に考察している。	0	0	0	5
【知識・技能】 選択・判断の手掛かりとして、行為の 結果である個人や社会全体の幸福を重 視する考え方や、行為の動機となる公 正などの義務を重視する考え方とについて理解する。また各人の意見や利 害を公平・公正に調整することなどを 通して、人間の寧厳と平等と協働のることない、公共的な空間を作る上で必要で あることについて理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 物事を判断し選択する際の考月から り、主体的に学習する。	公共的な空間における人間としての在 り 方生き方	【知識・技能】 選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である 個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為 の動機となる公正などの義務を重視する考え方や、 どについて理解している。また各人の意見や利害 を公平・公正に調整することなどを通して、人間 の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の必要 を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要 であることについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 物事を判断し選択する際の手掛かりとなる功利主 義や義務論などの考え方について、自分自身の考 え方を振り返り、主体的に学習している。	0		0	2
	中間考査	中間考査				
【知識・技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 人間の尊厳と平等、自由・権利と責任主義務など、公共的な空間における方と主義、法の支配、公共的な空間におけると、表現する上での課題について、主体的に追究する。	公共的な空間における基本的原理	【知識・技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の 支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解している。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本的原理について、思考 実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を 通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・ 多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の 支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理の意義とそれらを実現する 上での課題について、主体的に追究している。	0	0	0	5

【知識・技能】 政治を加と公正な世論の形成、地社会的 治、東京主権などに関わる現実社会、息 特所や課題を基に、よりない社会、意 表しい。 一次の下の大力立状況を通りである。 【思考かか立状況を通りである。 【思考かとなどをでは関かる現実性である。 【思考かとなどのである。 【思考かとなどのである。 【思考かとなどのである。 「思考がとなどに関いるのである。 「思考がないである。 「思考がないである。 「思考がないである。 「思考がないである。 「思考がないである。 「思考がいるなどに関いたのである。 「思考がないである。 「というでは、地位会の意 時代を視野にに関いたのである。 「というでは、というでは、というでは、 をしたって、 というである。 「というでは、 に関いて、 に関いて、 がのままにないで、 がのよりよいというでは、 をして、 がのよりよいといるののは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、		【知識・技能】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見な利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 【思考・判断・表現】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題について、社会を適して考現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる実現を視野に入れながら、解決に向けてまを基に協して考現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題について、よりよい社会の実現を視野に、近治参加が可能になる成人としての自分としている。	0	0	0	8
	期末考査	期末考査				

_	V	Dil - Klasa et a	F1 24 11 01-1				
	【知識・技能】 法や規範の意義及び役割、多様な契約 及び消費者の権利と責任、司法参加の意義及び役割、司法参加の意義をとに憲法の下、適正な手続き意見を基に、憲法の下、適正な手続き意力、とない。 関を基に、憲法の下、適正な各人、個人などや利害を公平・公正に調整することとのと、終力を通り、維持されていくの大きが、を通り、といて理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 法や規範の意義及び役割、司法活への影響を踏まえながら、主体的に学習に取り組むを様な契約 及び消費者の権利と責任、司法活への影響を踏まえながら、主体的に学習に取り組む。		(知識・技能) 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者 水や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者 の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実 社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害をに則り、法や規範に基づいて各人の意争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などについて、営事の権利と責任、司法参加の意義などについて、自身の生活への影響を踏まえながら、主体的に学習に取り組もうとしている。	0		0	10
	【知識・技能】	中間考査 経済社会で生きる私たち	中間考査【知識・技能】				
2 学期	市財政と限制を ・ にに ・ は、 ・ は、 と は、 と も、 も 、 は、 と は、 と も も 。 は、 ・ は、 と も も 。 は、 ・ は、 は、 は よ は 。 は よ は よ は よ は よ は よ は よ は よ は よ		市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び充 税の受割、少子高齢社会における社会保障の課題と 展院の題と、少子高齢社会における社会保障の課題と 基に源の効率的に対したとした。 といるとでは自由な経済活動とるででである。 というする経済活動と個人とについい。 というする経済活動と個人とについい。 というする経済活動と個人とについい。 というする経済活動と個人とについい。 は思経済であることとについい。 は思経済であることとについい。 は思経済であることとについい。 は思経済であることとについい。 は思経済であることとについい。 は思経済であることとについい。 は思経済であることとについい。 は思経済であることとについい。 は思経済であることとについい。 は思経済であることにのいい。 は思経済であることにのいい。 は思経済であることにのいい。 は思経済であることにのいい。 は思経済である。 は思経済である。 は思経済である。 は思経済である。 は思経済である。 は思経済である。 は思経済である。 は思経済である。 は思経済である。 は思経済の機会におけるののといい。 は主体的に学習に取り組む態度 は主体的に学習に取り組む態度 は主なののといい。 は主体的に学習に取りようとしている。 は主体的に学習に関邦とは、対理を関係である。 は主体的に学習に関邦とは、対理を関係である。 は主体的に学習に関邦とは、対理を関係である。 は主体的に学習に関邦といいる。 は主体的に学習に関邦を表現している。 は主体的に学習に関邦を表現している。 は主体的に発表している。 は主体的に学習に取りまる。 はませいるのと、対理を関係である。 は主体的に対している。 は、対理を関係では、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を関係でいる。 は、対理を対理を関係でいる。 は、対理を対理を対理を対理を対理を対理を対理を対理を対理を対理を対理を対理を対理を対	0	0	0	12
	【知識・技能】 およい では では できない できない できない できない できない できない できない できない		【知識・技能】 職業神大・展別と 学術 問題などに関わる経済活動を経済活動を経済という自由な経済の民権の表済活動を経済を表示していると、表演を表示していると、表述を表示して、大きな必要であることを、大きな必要であることを、大きな必要であることが、大きな必要であることを、大きな必要であることを、大きな必要であることを、大きな必要であることが、大きなが、大きなが、大きなが必要で、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが	0	0	0	7
		州 木与宜	州 木与宜				

配分が図られること、国際市場経済システムを機能させたり世界各国の福祉ならびに人権問題の解決に寄与したりする役割を国際機関が担っていること及びより活発な経済活動と各国の尊重を共に成り立たせることについて理解している。 【思考・判断・表現】 国際社会の法制度や、国際社会における我が国及び国際機関の役割、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりに伴う現代の諸課題など法・政治・経済の側面を関連させ、国際社会の法制度や、関係で決定のけて事実を基に協働したりしたことを、論拠をもいれがら、解決に向けて事実を基に協働について地球市民としての参画を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働したりしたことを、論拠をもいて必要に入れながら、解決に向けて事実を基に協働したりしたことを、論拠をもいて必要に入れながら、解決に向けて事実を基に協働したりしたことを、論拠をもいて、よりよい社会の実になる場別で表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間としての国際社会を形成	ローバル化と相互依 諸課題など法・政 国際社会の課題につ ・ 視野に入家したいち もして考表している。 ・ はで表現している。 は度】 会を形成する地球市 と現を視野に、国際社	0	0	14
【思考・判断・表現】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述する。 【主体的に学習に取り組む態度】 持続能な社会について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。	、主体的に参画し、共 点点から課題を見いだ 事実を基に触などを 、実現可能性ながを かの考えを説明、論述 に度】 よい社会の実現を視	0	0	7
学年末考査 学年末考査 学年末考査				A =1
				合計
				70